



折りたたみ型スーパーロング・アーム

既設のポールにスーパーロング・アーム

Live Creator®

商品名 ARM-26SP40/SP40R ARM-26SP50/SP50R ARM-26SPFS/SPFSR スーパーロング・アーム (ARM-26Sシリーズ) 使用例

概念図と概略

イメージは ARM-26SP40. イメージは ARM-26SP50. イメージは ARM-26SPFS.

- 壁面ブラケット固定式
- 耐荷重: min 2Kg~ max 6.5Kg
- サイズ 単位: mm 952(W)×115(D)×475(H)
- 可動域 単位: mm

商品名	VESA75		VESA100	
	重量	長さ	重量	長さ
ARM-26SP40	5.58	5.83	5.58	5.83
ARM-26SP40R	6.14	6.39	6.14	6.39

- カ学的バランスにより空間の任意位置で静止 (米国特許取得)
- 主材質: アルミダイキャストおよび鋼材
- ケーブルをアーム腹部に収納可



イメージは取っ手付きのアーム ARM-26SGR

当頁の商品のピボットヘッド部分の構成・立体図

- 隣接する2つのパーツの凹部と凸部を接合します。
- 同じ色の2つのパーツのピンと穴部で接合します。
- 汎用ピボットヘッド PTS-2101(B)
- 取っ手付きピボットヘッド MRY-HDL03 (型番にRがつく商品)

ピボットヘッド 取っ手つきか、取っ手つきでないかを選択(取っ手つき型番 R)

ピボットヘッド PTS-2101 重量: 0.55Kg
高荷重用ヘッド PTS-2101H 重量: 0.66Kg
取っ手付きピボットヘッド MRY-HDL03 重量: 1.11Kg
VESA100変換用プレート PTS-2102 重量: 0.25Kg

- 高荷重用ピボットヘッドPTS-2101HはPTS-2101とサイズは同じですが、ネジではなくカム構造をもつプレートで固定です。
- 取っ手つきは商品型番の末尾にハンドルの意味のギリシャ語 'labh' の頭文字 L(ラム)からRをつけています。
- 取っ手は下方だけでなく横方向への取りつけも可能です。
- 取っ手つきピボットヘッドMRY-HDL03は取っ手部分を除き、PTS-2101とサイズは同じです。
- 取っ手つき、非取っ手つきともVESA100変換プレートPTS-2102を標準添付、不要の場合はご連絡ください。

当頁の商品のメインアーム部分の構成・立体図

- 既設のポールから1m近く伸びます。デコの原理でポールには相当の負荷がかかります。ぐらぐらするポールや歯科用ユニットの上下に電動するポールへの取り付けはご遠慮ください。

スーパーアーム アルミダイキャスト製の堅牢なロングアーム。空間の自由な位置にぴったりとLCDディスプレイを止めます。米国で特許取得。

スーパーアーム PTS-263152 重量: 4.32Kg

- サイズをご案内する意味で左図を描いていますが、水平に意味よく伸びた状態では静止しません。

当頁の商品の取り付け部分の構成・立体図

- 既設のポールの直径が 35~40mmの場合
- 既設のポールの直径が 45~51mmの場合
- ポールの直径に限定されないで取りつけたい場合
- この商品は特注品扱いにてご提供いたします。ご相談 (info@livecreator.co.jp) ください。

棚等固定用クランプ、グロメット、壁つけ用ブラケット

ピンつきO型クランプ PTS-2501 重量: 1.05Kg
グロメット PTS-2522 重量: 0.27Kg
フランジつきグロメット PTS-2525 (PTS-1010 & Pin01×1付) 重量: 0.57Kg
壁つけ用ブラケット PTS-2512 重量: 0.83Kg

- PTS-2501を使用する場合、机の天板、棚などははさんで固定。またクランプの側面のφ8の穴4個を利用し、木ネジなどで壁面に固定することも可能。
- PTS-2522を使用する場合、机の天板や棚にφ10程度の穴を開け、ネジ部の部分を天板や棚に開けた穴を通し、ネジ部をボルトで締めて固定。
- PTS-2525を使用する場合、机の天板や棚にφ10程度の穴を開け、添付のネジ(3分ネジ)をフランジ内のネジ穴と天板や棚に開けた穴を通し、ネジ部を添付のボルトで締めて固定。またはフランジのスカート部のφ7の穴と天板や棚に開けた穴を通し、ネジ部を添付のボルトで締めて固定。またはフランジのスカート部のφ7の穴と天板や棚に開けた穴を通し、ネジ部を添付のボルトで締めて固定。またはフランジのスカート部のφ7の穴と天板や棚に開けた穴を通し、ネジ部を添付のボルトで締めて固定。
- PTS-2512を使用する場合、本部の壁面では、ブラケットのφ6の穴を利用し、添付の木ネジで壁面に固定。コンクリートの壁面では、壁面にφ6程度の穴を開け、添付のカーブプラグというプラスチックを金槌などで軽く叩き込んだ後、添付の木ネジで壁面に固定。

ポールマウンタ ポールの直径が35~40mmの場合PTS-2542を、45~51mmの場合PTS-2540を選択、その他の直径の場合はご相談ください。

ポールマウンタ片端取付型 PTS-2542 (PTS-1010 & Pin01×1付) 重量: 0.71Kg
ポールマウンタ片端取付型 PTS-2540 (PTS-1010 & Pin01×1付) 重量: 0.71Kg
ポールマウンタ片端取付型 MRY-M0357 (PTS-1010 & Pin01×1付) 重量: 0.50Kg

- PTS-2542とPTS-2540の場合、マウンタの各部を固定するネジは通常、表面が茶褐色の粗ネジを使用していますが、病院関係でご利用とわかった場合はシルバーの粗ネジに変えて出荷しています。ほかにネジではなく、カム構造をもつレバーで固定するものも用意してあります。
- 取りつけるポールの直径を問わないMRY-3070は、ステンレスバンドによる締め付けタイプで、改良品進行中であり、特注品扱いにてご提供いたします。ご相談 (info@livecreator.co.jp) ください。